

地下水浄化措置結果報告書

令和〇年〇〇月〇〇日

横浜市長

報告者 **横浜市中区〇〇町1-1**
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

報告者は地下水汚染の原因者です。押印は不要です。

氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名

横浜市生活環境の保全等に関する条例第61条の3第2項の規定により、地下水の水質を浄化するための措置を講じましたので、次のとおり報告します。

事業所の名称	株式会社〇〇〇〇 横浜事業所
土地の所在地	横浜市〇〇区〇〇五丁目2524番 外3筆（地番） （別紙1のとおり） 横浜市〇〇区〇〇五丁目〇-〇（住居表示）
報告の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 措置完了報告 <input type="checkbox"/> 経過報告
地下水の水質を浄化するための措置の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 土壌掘削法 <input type="checkbox"/> 地下水揚水法（バリア井戸法） <input type="checkbox"/> 土壌ガス吸引法 <input type="checkbox"/> 薬剤投入法 <input type="checkbox"/> その他の方法（
地下水の水質を浄化するための措置の内容及びその効果の確認方法	別紙2のとおり
連絡先	住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市南区〇〇-丁目〇-〇 担当者の所属及び氏名 株式会社〇〇〇〇 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇 電話番号 045-〇〇〇-〇〇〇〇

該当する方にチェックしてください。

該当するものにチェックしてください。

報告者と同じ組織に所属する担当者

備考 地下水の水質を浄化するための措置の内容及びその効果の確認方法については、次の書類を添付してください。

- (1) 措置を行った土地の平面図、断面図
- (2) 措置の概要及びその効果の確認方法を説明する資料（汚染土壌を搬出した場合は、処理先及び処理方法）
- (3) 工程表